

平成28年8月31日

南海電気鉄道株式会社



みさき公園「わくわく電車らんど」開業2周年記念

## 「南海鉄道旅客案内展」を開催します

**第1期 秋の南海沿線 9月9日(金)～11月1日(火)****第2期 南海電車のむかしといま 11月3日(木・祝)～1月9日(月・祝)**

南海電鉄(社長:遠北 光彦)が経営する「みさき公園」(泉南郡岬町/園長:真貝 征志郎)の鉄道体験施設「わくわく電車らんど」は、今秋開業2周年を迎えます。

これを記念し、わくわく電車らんど内で9月9日(金)から「南海鉄道旅客案内展」を開催します。南海電鉄が保管していた過去のパンフレット類や写真を、国立大学法人和歌山大学(瀧 寛和学長)の協力を得て展示します。

南海電鉄は、わが国最初の純民間資本によって明治18年に難波～大和川間で開業した「阪堺鉄道」を前身としています。その後「南海鉄道」が事業を継承し、やがて大阪から和歌山・高野山を結んで多くの人や物資を運びました。本展では、この南海鉄道時代の沿線ガイドブックや、グラフィックデザインの歴史をたどる上でも重要な資料となるパンフレットなどの貴重な品々をご覧ください。

詳細は別紙のとおりです。



南海鉄道旅客案内 上巻(明治32年)

## 「南海鉄道旅客案内展」の実施について

### 1. 会期とテーマ

第1期 「秋の南海沿線」

平成28年9月9日（金）から11月1日（火）まで

第2期 「南海電車のむかしといま」

平成28年11月3日（木・祝）から平成29年1月9日（月・祝）まで

※みさき公園休園日は開催しません

### 2. 開催場所

みさき公園内「わくわく電車ランド」

※みさき公園入園料のほかに、入館料として1人400Mipōが必要です

〔3歳以上有料、同園アトラクションカード（100Mipō＝100円）でのお支払いとなります〕

### 3. 主な展示内容

明治期～現在にいたるまでの南海電鉄の沿線ガイドブックやパンフレット、写真などを展示します。第1期、第2期それぞれ30点程度の展示を予定しています。

《展示品の例》



秋(昭和初期)



大浜汐湯堺水族館(昭和12年)

### 4. お客さまのお問い合わせ先

みさき公園

TEL：072-492-1005（営業日の9：00～17：00）

<みさき公園の概要>

- ①営業時間 9：30～17：00  
(12月～翌年2月は10：00～16：30)
- ②休園日 第1期期間中の休園日は、毎水曜日  
第2期期間中の休園日は  
11月9、16、30日、  
12月1、6、7、13、14、20、21日、1月1日
- ③入園料(通常) 大人(中学生以上) 1,350円  
こども(3歳から小学生) 700円
- ④所在地 〒599-0301 大阪府泉南郡岬町淡輪3990番地
- ⑤加盟団体 公益社団法人 日本動物園水族館協会など

<わくわく電車らんどの概要>

- ①オープン日 平成26年9月27日(土)
- ②入館料 1人 400Mipō(3歳以上有料)  
※同園アトラクションカード(100Mipō=100円)でのお支払い  
となります  
※別途入園料が必要となります
- ③建物概要 テント構造、延床面積約480㎡
- ④内 容
- ・「触れる」「体験する」「学ぶ」を重視した展示構成としています。
  - ・実際に使用されていた10000系特急「サザン」を先頭から約5mでカットして展示し、運転台などで写真撮影をお楽しみいただけます。
  - ・主に通勤車両として使用されていた7000系を、先頭から約5mでカットし、「旧塗装」と「現塗装」の2種類で展示しています。また、車内で車掌体験をお楽しみいただけます。
  - ・特急「ラピート」実物大模型(先頭から約5m)を展示し、内部に設置の運転シミュレーターで運転士体験をお楽しみいただけます。
  - ・懐かしのヘッドマークなど当社が所有している鉄道部品などを展示しています。

以 上